

第54回定時株主総会



空港施設株式会社

AIRPORT FACILITIES CO.,LTD.

2023年6月29日

1

議決権数報告

監查報告

3 事業報告

4 計算書類報告

事業の経過及び成果

日本経済

- ウィズコロナが徐々に進む

緩やかな持ち直しが継続

- 世界的な金融引締め等を背景とした海外景気の下振れ
- 物価上昇・供給面での制約・
金融資本市場の変動等への影響

引き続き注意が必要な状況

航空業界

- 国内線 ▶ 政府による需要喚起策の後押し等もあり
旅行需要の回復が進む
- 国際線 ▶ 政府による各種水際対策の大幅緩和により
訪日客数の回復基調が継続

社会経済活動の正常化が進展し
航空需要のさらなる回復が期待される

3

連結業績

売上高	255.1億円	前期比	7.3%増	↗
-----	---------	-----	-------	---

営業利益	25.0億円	前期比	23.6%減	↘
------	--------	-----	--------	---

経常利益	21.2億円	前期比	28.3%減	↘
------	--------	-----	--------	---

親会社株主に帰属する 当期純利益	15.6億円	前期比	90.4%増	↗
---------------------	--------	-----	--------	---

3

連結業績

売上高	255.1億円	前期比	7.3%増	▲
-----	---------	-----	-------	---

営業利益	25.0億円	前期比	23.6%減	▲
------	--------	-----	--------	---

経常利益	21.2億円	前期比	28.3%減	▲
------	--------	-----	--------	---

親会社株主に帰属する 当期純利益	15.6億円	前期比	90.4%増	▲
---------------------	--------	-----	--------	---

- 航空会社等への賃料等減免を実施していないこと
- 給排水使用量の回復傾向が継続

3

連結業績

売上高 255.1億円 前期比 7.3%増 

営業利益 25.0億円 前期比 23.6%減 

経常利益 21.2億円 前期比 28.3%減 

親会社株主に帰属する
当期純利益 15.6億円 前期比 90.4%増 

- 資産除去債務関連の減価償却費の増加
- 熱供給における原材料費の増加

3

連結業績

売上高 255.1億円 前期比 7.3%増 

営業利益 25.0億円 前期比 23.6%減 

経常利益 21.2億円 前期比 28.3%減 

親会社株主に帰属する
当期純利益 15.6億円 前期比 90.4%増 

- 受取手数料の減少
- 諸工事の撤去費用引当金繰入額の増加

3

連結業績

売上高	255.1億円	前期比	7.3%増	▲
-----	---------	-----	-------	---

営業利益	25.0億円	前期比	23.6%減	▲
------	--------	-----	--------	---

経常利益	21.2億円	前期比	28.3%減	▲
------	--------	-----	--------	---

親会社株主に帰属する 当期純利益	15.6億円	前期比	90.4%増	▲
---------------------	--------	-----	--------	---

- 特別損益の影響
- 賃貸用ホテル売却に関連した税金費用の減少

セグメント別の業績

3

不動産賃貸事業

⊕ 航空会社等への賃料減免を実施していないこと

⊖ 資産除去債務関連の償却費の増加

売上高

197.3億円

(前期比 4.6%増)

営業利益

21.7億円

(前期比 24.1%減)

- ⊕ 販売実績は微増
- ⊕ 航空会社等への熱料金減免を実施していないこと
- ⊖ 原材料費の著しい増加

売上高

34.1億円

(前期比 15.3%増)

営業利益

2.2億円

(前期比 50.2%減)

3

給排水運営その他事業



空港利用者の増加に伴う
給排水使用量の回復傾向が継続

売上高

23.7億円

(前期比 20.1%増)

営業利益

1.0億円

(前期 ▲0.3億円)

その他の事項

招集ご通知 18～39ページ
及び当社ウェブサイト等に掲載



計算書類報告

連結貸借対照表

(億円)

資産の部		負債の部	
流動資産	288.8	流動負債	98.6
固定資産	715.2	固定負債	331.6
		負債合計	430.3
資産合計	1,004.0	純資産の部	
		純資産合計	573.6

4

連結損益計算書

売上高

255.1億円

前期比 7.3%増



営業利益

25.0億円

前期比 23.6%減



経常利益

21.2億円

前期比 28.3%減

親会社株主に帰属する
当期純利益

15.6億円

前期比 90.4%増



その他の連結計算書類 当社単体の計算書類

招集ご通知 42～43ページ
及び当社ウェブサイト等に掲載

5 対処すべき課題

招集ご通知 21～25ページ

「役員指名等ガバナンスに関する独立検証委員会」を設置し、
同委員会より報告書を受領



問題点と改善のための提言内容を厳粛かつ真摯に受け止め、
今後、ガバナンス強化の検討を進めてまいります

重点施策

- 1 羽田空港一丁目プロジェクト**
羽田空港一丁目地区における施設再整備事業
- 2 ノンアセット事業の拡大**
収益源の多様化・資本効率向上
- 3 既存事業の高収益化**
入居率向上、再構築案件への取り組み

2022年度の取り組み

空港内・空港外

- 空港内では、羽田空港一丁目プロジェクト投資の計画策定に向けた関係者協議を進展
- 空港外では、ノンアセット事業への取り組みとして第1号物件「広島基町NSビル」を取得（広島県広島市）

2022年度の取り組み

海外

- エンジンリース事業を行うTEAM社に対する融資事業に取り組む
- 航空機ファンド「マッハワン」へアンカー投資家として出資参画

2023年度の取り組み①

- 羽田空港一丁目プロジェクト投資の計画策定
- 既存物件の入居率向上及び再構築案件への取り組み
- 今後の業績貢献が期待される重点施策への取り組み
（空港外における物件取得・海外への投資等）



事業ポートフォリオ変革へのチャレンジを推進

5

中長期経営計画（FY2022～FY2028）

2023年度の取り組み②

原材料・エネルギー価格の高騰



熱供給事業における
安定的な供給確保にも適切に対処

5

中長期経営計画 (FY2022～FY2028)

2028年度数値目標

売上高

320億円

当期純利益

33億円

ROA

5.0%

5

サステナビリティ推進

環境

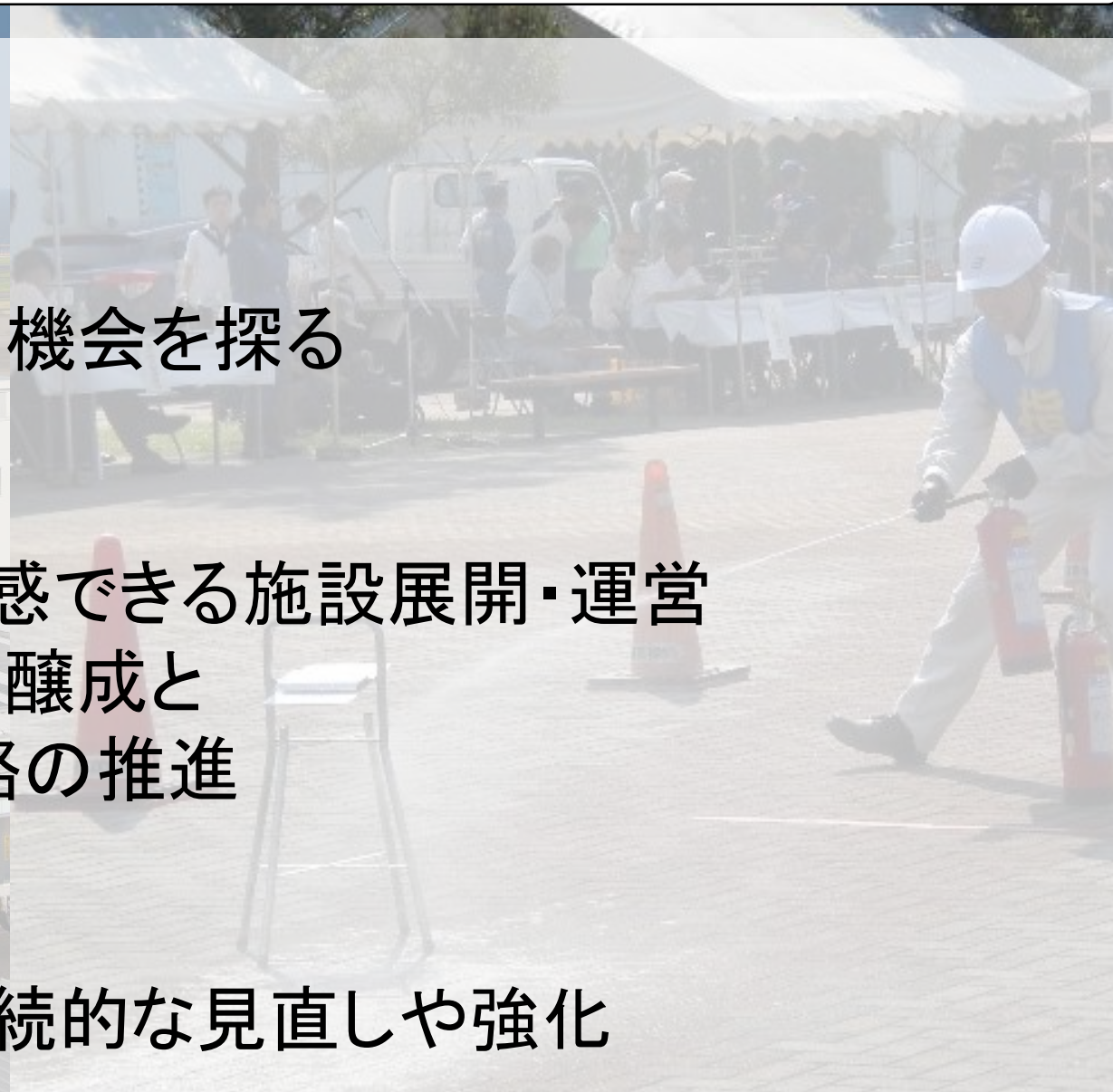
- 再生可能エネルギーの活用
- 環境問題について新たな事業機会を探る

社会

- すべての人が安全・安心を実感できる施設展開・運営
- 多様性を尊重した企業風土の醸成と持続的成長に向けた人財戦略の推進

ガバナンス

- コーポレート・ガバナンスの継続的な見直しや強化



5

新企業理念等の制定

企業理念

私たち空港施設グループは、
価値ある施設とサービスの提供を通じて、
航空の未来と魅力ある街づくりに貢献します。

行動指針

役職員が大切にすべき6つの行動の基本方針



お客様や社会の求める
付加価値の高い施設とサービスを提供



引き続き、ご理解ご支援を賜りますよう
お願い申し上げます